

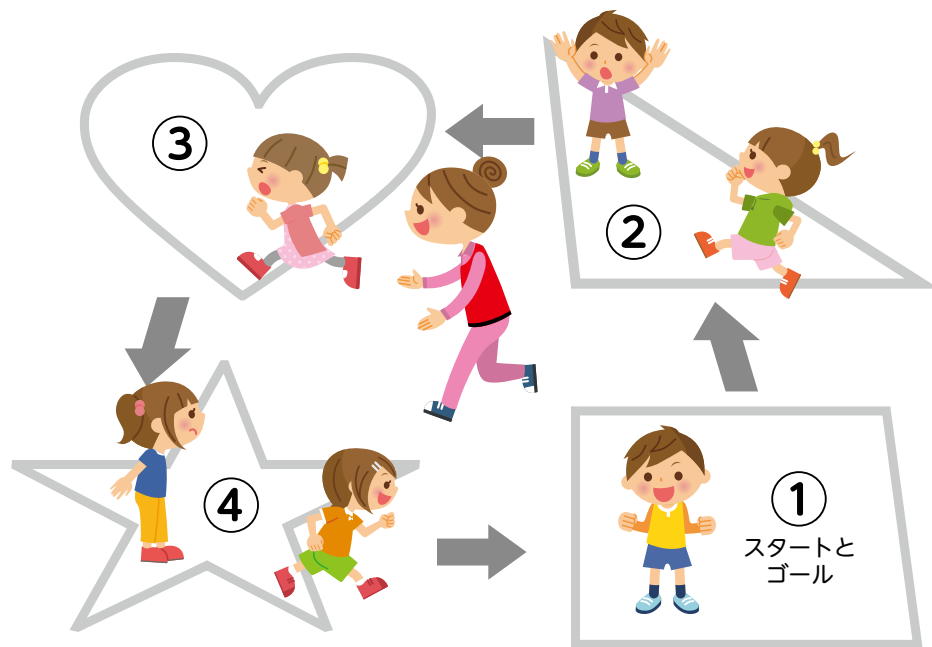
しまおに

遊び方

- ① 線の中が「島」になる。「島」ではないところは「海」になる。
- ② 海に職員(おに)がいる。参加者は職員(おに)にタッチされないように島を①から④の順番で島をまわる。
- ③ 職員(おに)にタッチされたら、ベンチに座って待つ。
- ④ 誰かが島を一周したら、ベンチで待っている人が捕まった順番で復活できる。
- ⑤ 参加者の誰かが3周したら参加者の勝ち!全員タッチされたら職員(おに)の勝ち!

準備物

- ラインカー
- ベンチ
- ホイッスル



【行事の中で提案】

【第1段階】

線の中が「島」。①→②→③→④と走ってみよう!

【第2段階】

「島」ではない「海」のところに先生がいます。先生にタッチされないように走ろう!タッチされたらベンチに座って待とう。

【第3段階】

誰かが1周したら、ベンチで待っている人が捕まった順に復活できるよ。

【第4段階】

みんなのうちの誰かが3周したら、みんなの勝ち!
全員タッチされたら、先生の勝ち!

【第5段階】

だれか「鬼」をやってみたいひと〜?おに役を子どもたちへ

〜ルールを細かく説明せずに、段階をふんで動きに慣れさせる。自然とゲームができるようにもっていく〜

場所は外で行う!

- 理由① けが防止(室内では裸足遊んでいるため、足の爪がはがれるおそれや大人数の場合、狭くなり衝突のおそれがある。)
- 理由② 「島」からの出口が4方向となるため、室内の2方向の出口よりも動きが出る。
- 理由③ より爽快感を味わえる。

- 走る方向は、野球形式のゲームにつながるよう、反時計回りで。
- 面白い形の「島」を描くことで、子どもたちの遊び心アップ!